

【職員課確認】

①目標値は達成しているが、他市と比べて女性管理職の割合は同じ目標値ですか。

他市で公表しているデータは本市が公表しているデータと算出条件が異なるため、一律の比較は難しいものと考えております。例えば、本市は主幹職以上の女性割合としておりますが、他市では課長職以上や係長職以上としている場合がございます。また、消防職や医療職を含むかどうか自治体によって異なっております。

なお、参考までに県央自治体のホームページ公表データを次のとおり記載します。

自治体名	公表項目名	数値	時点	条件設定
大和市	管理・監督者における女性割合	22.8%	令和 6 年度	市の行政職給料表（1）が適用される職員（一般の行政事務に従事する事務職員や、技術職員等）
秦野市	課長級以上職員における女性職員割合	17.8%	令和 5 年度	課長職以上
伊勢原市	管理職に占める女性割合	16.2%	令和 6 年度	未記載
海老名市	管理職に占める女性割合	24.4%	令和 6 年度	未記載
座間市	管理職の女性割合	20.7%	令和 6 年度	未記載
綾瀬市	各役職段階にある職員（管理・監督職）に占める女性職員の割合	21%	令和 6 年度	未記載

②目標値の 13.5%の根拠はありますか。

改定前の厚木市特定事業主行動計画に掲げていた目標値（令和 6 年度）と同数としています。

目標値設定に当たっては、平成 30 年度の現状値が 12.9%であったことから、計画の最終年度である令和 6 年度まで毎年 0.1%ずつの上昇を見込み、13.5%と設定したものです。

なお、厚木市特定事業主行動計画は令和 7 年 4 月に改定し、令和 11 年度の目標値は 30%となっております。

【危機管理課確認】

③防災推進員における女性の任用を目標値として数値化できないか。

地域防災力強化事業は、地域防災計画に基づき、自主防災隊の中から 2 名防災推進員を任用し、定期的に、防災資機材の取り扱い、応急手当法などの講習・研修会を行っております。

防災推進員においては 2 年任期となっており、原則男女 1 名ずつ任用することを目標にしておりますが、地域の実情により、必ず女性の防災推進員が推薦されない場合もあります。

現在全体が 416 人で、そのうち女性は 100 人（24.0%）となっており、今後についても女性の防災推進員が増えるよう啓発に努め、計画の目標値についても検討してまいります。